※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | ３２６ |
|---|---|

# 令和８年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | （学）国語演習 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | なし | | | | | | |
| 副教材等 | 新課程対応版大学入試共通テスト対応版 ＬＴ現代文基本　（浜島書店）<br>読解現代文必携　キーワードの卵（尚文出版） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国語演習では、問題演習を通して文章の読解力を身につけていきます。小説や随想、論理的な文章を読むことを通して、漢字を読み書きする力、文章の読解力等をつけること、人の意見を聞くことで自らのものの見方や感じ方・考え方をさらに豊かにしていきましょう。

問題集やノートの提出も必須ですので、提出物はしっかり取り組みましょう。

## 2　学習の到達目標

（1）実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
（2）論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（3）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・内容理解・漢字・文学史を問う小テストで理解を深め、知識を定着させようとしている。<br>・常用漢字の読み書きや、四字熟語、時事用語などに慣れ、文や文章の中で実際に使うことができている。 | ・論理的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。<br>・文学国語や論理国語で学んだ知識をさらに発展させ、読解力の向上に努めている。 | ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 評論・小説・随筆<br>［教材］<br>「もののあはれ」の美学<br>「全能の超人……現代人」<br>「転校生の不安」<br>「ウチの農耕民対遊牧民」 | a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。<br>b[　書　]:文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなど吟味して、文章全体を整えたり、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。<br>c:進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って意見を発表しようとしている。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・課題提出 | ・課題提出<br>・振り返りシート |
| | 評論・小説<br>［教材］<br>「人と自然の関係」<br>「『一人になる』時間の楽しさ」<br>「こぞの雪　いまいづこ」<br>「情報収集の楽しみ」<br>「理想の語り」 | a:言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。<br>b[　読　]:語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。<br>c:作品の主題を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・課題提出 | ・課題提出<br>・振り返りシート |
| 2学期 | 随筆・小説・評論<br>［教材］<br>「科学の人間性」<br>「美しく響く日本語」<br>「人生に必要なもの」<br>「初めての100メートル」 | a:人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。<br>b[　読　]:語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。<br>c:粘り強く具体例をもとに言語と認識の関係についての筆者の主張を読み取り，学習課題に沿って言葉の働きについて考えをまとめ，話し合おうとしている | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・課題提出 | ・課題提出<br>・振り返りシート |
| | 小説・随筆<br>［教材］<br>「手は考える」<br>「鬼と人間」<br>「花の祭り」<br>「旅立ちの日に」 | a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>b[　読　]:語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。<br>b[　読　]:文章の種類を踏まえて，資料との関係を把握し，内容や構成を的確に捉えている。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・課題提出 | ・課題提出<br>・振り返りシート |
| 3学期 | 随筆・評論<br>［教材］<br>「素朴な琴」<br>「からだで覚える」<br>「小説の面白さ」 | :人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。<br>b[　読　]:語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。<br>b[　読　]:文章の種類を踏まえて，資料との関係を把握し，内容や構成を的確に捉えている。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・課題提出 | ・課題提出<br>・振り返りシート |

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。